

4月18日(木) 落語を楽しむ会

4月例会 「国立演芸場寄席」参加

紀尾井小ホールで開催された「国立演芸場寄席 4月」に参加した。12時45分 二つ目目のベテラン前座 入船亭辰ぢろ のしっかりした語り口の「たらちめ」で開演。三人の噺家と粹曲で前半を終える。

中入り後は柳家さん花師匠の「時そば」で始まる。さん花師匠は名前から女性落語家を想像するかもしれないが 190cmに迫る大男。そのあと、四代目歌奴師匠の「匙加減」、伊藤夢葉の奇術と続き、トリは真打大ベテラン柳家小満ん師匠。噺は流石だが、聞き取りにくい！！おかげで眠気も飛んでしまう！！

終演後は小ホール前で集合写真を撮影、国立演芸場事務局のお勧めにしたがい、二箇所記念撮影した。懇親会会場まで時間に余裕があったので途中の迎賓館庭園などをゆっくり見学しながら四ツ谷駅近所の中華「嘉賓」に向かい、例会の仕上げを楽しんだ。(世話人 秋葉忠臣)

